

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成30年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県富士北麓公園	所管課	県土整備部 都市計画課
所在地	富士吉田市上吉田立石5000	設置年月日 (改築年月日等)	昭和61年11月1日
管理方式	(公財)山梨県体育協会		
設置根拠 (法律、条例等)	都市公園法、山梨県都市公園条例		
設置目的	(1)都市公園としての①～③の機能を発揮すること ①遊び、憩いの場を提供すること ②防災拠点としての機能を発揮すること ③良好な緑地景観、環境を提供すること (2)スポーツの場を提供すること (3)主催事業の実施を通じて、スポーツに親しむ機会を提供すること		
主な施設内容 (定員等)	○公園面積 31.6ha ○施設の内容 ・第2種公認陸上競技場(敷地面積39,539㎡、トラック、フィールド、メインスタンド、11,105人収容) ・野球場(敷地面積21,172㎡、内外野スタンド、スコアボード、13,459人収容) ・球技場(20,200㎡、フィールド、5,600人収容) ・体育館(延床面積5,575㎡、メインアリーナ、サブアリーナ、2,234人収容) ・駐車場(大・小) ・その他(緑地、園路広場)		
主な業務内容	(1)公園施設及び設置器具等の維持保全 (2)有料施設の利用承認 (3)スポーツ振興のための催しの実施 (4)スポーツの講習会の実施 (5)県が実施する大会等への協力		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	
------------------------------	--

3 利用状況

単位：人、%

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (目標値)
利用者数	公園利用者数	379,678	402,041	396,508	
	有料施設利用者数(観客含)	(243,435)	(259,912)	(262,139)	
	利用者数合計	379,678	402,041	396,508	
	目標値	389,300	377,720	381,820	405,010
	目標値設定の考え方 及びその理由	陸上競技場インフィールド、球技場は利用制限が行われることを考慮し、前年度の利用実績を基に観客等の来園者数として設定した。			
	対28年度比		105.9%	104.4%	
利用率	1,040人/日	1,101人/日	1,086人/日		

4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成29年度	平成30年度 (計画値)	平成30年度 (実績値)	令和元年度 (計画値)
収入	施設利用料	17,231,891	14,970,000	19,402,098	16,323,000
	指定管理者委託料	79,988,159	85,875,000	83,568,369	99,661,000
	その他	3,533,528	2,406,000	3,304,066	2,924,000
	収入合計(A)	100,753,578	103,251,000	106,274,533	118,908,000
支出	人件費	40,346,179	41,197,000	40,351,216	33,550,000
	県への納付金				
	管理運営費	60,350,058	62,054,000	63,851,089	85,358,000
	うち外部委託費(B)	34,608,017	37,697,000	36,045,161	54,158,000
	支出合計(C)	100,696,237	103,251,000	104,202,305	118,908,000
収支差額(A-C)		57,341		2,072,228	
外部委託比率(B÷C)		34.4%	36.5%	34.6%	45.5%
利用者一人当たりの経費		199.0	224.9	210.8	246.1

5 利用者満足度(アンケート様式は別添のとおり)

実施方法等	実施時期:平成30年4月～平成31年3月 実施方法:公園利用者へのアンケート 回答数:676人(回収率:100%)
-------	---

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
花や木々について	50.5%	49.5%		
トイレや休憩所について	39.4%	53.8%	6.5%	0.3%
園路や広場について	53.6%	46.4%		
園内情報・案内板について	53.0%	47.0%		
園内の安全・防犯について	58.0%	42.0%		
公園スタッフの対応について	69.8%	30.2%		
施設全般の満足度	70.9%	29.1%		

利用者の意見	<p>【樹木・花・園路等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木の伐採が多くて自然ぽくない。 ・園路が狭く車両が邪魔です。 <p>【施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育館に空調設備があればもっと利用すると思う。 ・トイレが臭い。 <p>【サービス・企画事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・売り切れが多いので、各施設に設置して欲しい。 ・陸上競技場前に設置して欲しい。
利用者の意見への対応	<p>【樹木・花・園路等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然林の整備を行ったための伐採であることを説明し、理解していただいた。 ・工事に必要な安全区域確保により、一時的に園路が狭い状況であることを説明し、理解していただいた。 <p>【施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育館空調設備の整備については、県へ要望して行く。 ・トイレ清掃の徹底と、芳香剤の設置及び残量の点検を行った。 <p>【サービス・企画事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・週末前の商品補充の徹底と、売り切れ発生時の連絡を徹底し、早急な商品補充を行うよう努めていく。 ・設置場所を見直し、陸上競技場前に設置できるよう検討していく。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>業務計画書等に基づき、適正に業務を執行した。</p> <p>環境の整ったスポーツ施設として、利用者へ安心安全で快適な環境を提供できた。</p> <p>また、芝生の維持管理については、改修後陸上競技場のオーバーシードを行う等、より質の高い育成管理を行うことが出来た。</p>	<p>業務計画書に基づき適切に維持管理を実施している。施設の不具合の早期発見・修繕に努め、さらに、修繕においては計画以上に行った。</p> <p>今後も適切な維持管理を実施し、利用者へ安全かつ快適な公園環境及び質の高い施設の提供に努めること。</p>
運營業務	<p>県内有数の充実したスポーツ施設としての機能が活用できるよう努力した。</p> <p>体育館トレーニングルームへのトレーニング機器の増設や、フリーウエイトトレーニング室利用講習会を開催した。</p> <p>また、施設の利用状況等について、ホームページでの情報提供に努めることが出来た。また、積極的な施設修繕を行うなど、利用者ニーズに合った施設管理が出来た。</p>	<p>新設したフリーウエイトトレーニング室の利用講習会の開催により利用者の安全性の向上につながる運営に努めた。また、ホームページにより情報発信を行うことで来園しやすい環境の提供に努めた。</p> <p>今後も利用者の安全や利便性を高める取り組みに努めること。</p>
利用状況	<p>陸上競技場フリーウエイトトレーニング室及び、屋内練習走路の一般供用開始による管理施設の増加により、利用者が増加した。また、トレーニング機器の増設など利用者ニーズに即した管理運営を行ったことで、体育館トレーニング室の利用者が増加し、利用収入、有料施設利用者数は前年度を上回った。</p> <p>今後も、利用者ニーズに即した管理運営に努める。</p>	<p>工事による施設の利用制限があり前年度より利用者数は減となったが、新規施設の情報発信の強化により、目標値は達成された。</p> <p>今後もより多くの利用者を確保するため、施設の情報発信に努めること。</p>
収支状況	<p>フリーウエイトトレーニング室の利用者が、見込みを上回ったことや、体育館及びトレーニング室等の利用者が増加したことで利用収入は増収となった。屋外照明設備設置等管理施設の増加に伴い、必要経費が増加したが、予算の範囲内で管理運営を行うことが出来た。</p> <p>今後とも、予算の範囲内で管理運営が行えるよう努めて行く。</p>	<p>フリーウエイトトレーニング室等の利用者数が予定を上回ったことで計画以上の収入を得ることができ、管理施設の増加により必要となった光熱水費等を補填することが出来た。</p> <p>今後も有料施設のリピーターを確保し収入を増やすことで、管理運営へ還元させていくこと。</p>
自主事業	<p>業務計画書に基づき、各事業を実施することができ概ね高い評価を頂いた。</p> <p>今後も、利用者サービスの向上に努めて行く。また、主催事業においても、各事業において昨年に引き続き好評をいただくことができた。</p> <p>今後も、参加者が楽しめる事業を開催できるように努力して行く。</p>	<p>前年度の実績を上回るものもあったが、全体参加人数は前年度を下回る結果となった。</p> <p>利用者のニーズに合ったイベントの企画・開催、また、イベントに関する情報発信を効果的に行い、公園利用者数の増加、公園の活性化に努めること。</p>
利用者満足度	<p>利用者の意見・要望については、指定管理者としてできる限り迅速な対応を行い、より質の高い施設管理とサービスを提供出来たことにより、良好な満足度を得ている。</p>	<p>適切な維持運営を行い、利用者からは高い満足度を得ている。</p> <p>今後も利用者の意見を反映させた維持運営を行い、より一層、満足度の向上に努めること。</p>

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>運営目標の指標 入園者数 目標値 381,820人 → 実績値 396,508人 有料施設利用者数 目標値 208,590人 → 実績値 228,934人 入園者数及び、有料施設利用者数は、来園者を含めイベント参加者や、新設施設の利用者の増加により目標値を達成することができた。</p>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>計画以上の修繕を実施する等、利用者へ快適な利用環境を提供できたことで、高い満足度を得ている。 全体の利用者数においては、利用制限等により平成29年度より少ない結果となったが、フリーウエイトトレーニング室等の新規施設の情報発信を強化したことで、有料施設の利用者数の増加に努め計画を上回ることができた。 今後も適切な管理運営を行い利用者へ快適な施設の提供に努めるとともに、施設の情報発信を効果的に行い、利用者数の増加に努めること。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>富士北麓地域最大のスポーツ施設として、快適な利用環境を提供できるよう、施設の不具合の早期発見に努め、計画以上の修繕を実施した。また、新規施設であるフリーウエイトトレーニング室の情報発信の強化を行い、さらには安全に利用していただけるよう利用者講習会を開催し、利用者の確保に努めた。</p>

7 管理体制(組織図)

平成30年4月1日現在

